

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70029
事業名	製造業省エネ・カーボンニュートラル促進支援費					
評価担当課	所 属	経)産業振興部 産業振興課			電話番号	011-211-2392
施策名	脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業 内 容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	製造業においては、ボイラーや工業炉などの熱供給機器や冬期間における工場内の暖房使用等を通じて、化石燃料や電力が大量に消費されている。エネルギーや原材料価格が高騰し、取引先への当該コスト上昇分の価格転嫁が十分に進んでいないなか、製造コストの低減に大きく寄与する省エネ・脱炭素化の取組を進めていく必要がある。一方で、中小製造業においては設備投資等に対する資金力に課題を抱える状況にある。
	事業内容（何を実施し）	R5新規事業。なお、R5は国の臨時交付金を活用し、市内中小製造業を対象に幅広く補助を実施。 ・セミナー・相談会 9月26日に鉄工団地センターで開催し、16名が参加。省エネ診断事業者（北電総合設計、北ガス、NTTファシリティーズ）による省エネ・カーボンニュートラルの事例等の講演及び個別相談を実施した。 ・製造業省エネ・カーボンニュートラル促進診断費補助 製造工場内におけるエネルギー消費量の把握や代替設備の提案等の診断を受ける中小製造業者に対し、費用の補助を実施することとして、9月8日から12月22日まで公募したものの申請なく、実績0件。 【上限500千円、補助率9／10、採択予定数10件】 ・製造業省エネルギー設備導入補助 工場等における省エネルギー設備導入費用の補助を実施。企業88件、組合2件へ交付。 【企業:上限5, 000千円、補助率3／4】 【共同受電設備を有する事業協同組合:上限30, 000千円・補助率4／5】 工場等における省エネルギー設備導入費用の補助を実施
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	製造業の工場等における省エネ・脱炭素化の支援を通じて、製造業者の持続可能な事業展開を実現する。
	他都市の状況	北海道「製造業省エネルギー環境整備緊急対策補助金（令和4年度）」 広島市「省エネ機器導入支援事業補助金」 奈良県「令和4年度事業所エネルギー効率的利用推進事業補助金」
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	328,000 千円	うち特定財源	328,000 千円	正規職員業務量	0.8 人工
令和5年度決算額	304,892 千円	うち特定財源	304,892 千円	正規職員業務量	0.8 人工
令和6年度予算額	12,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工

指標	アウトプット 活動指標1	モデル補助事業により削減された二酸化炭素の量				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	-	-	10t	10t	10t
	↓						
	アウトカム 成果指標1	モデル補助金を活用しコスト（売上高原価率）が低減した企業				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	-	-	1件	1件	1件
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	活動指標・成果指標共に、本事業の効果を直接測定できるものとして今年度新たに設定。いずれもR6目標値は達成見込であり、引き続き市内製造業向けのモデルとなる取組に対して支援を継続する。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	交付金を活用した設備導入支援は廃止する一方、中小製造業のモデルとなる省エネ・脱炭素化に資する取組への補助等を実施。
来年度以降の方向性	多様なモデル事例が創出されるよう、補助要件の見直しや伴走型支援の在り方について検討を進めていく。